

授業科目名 (英文名)	数学科指導法 (Method of teaching Mathematics IV)	科目区分 対象学生	
単位数	2.00	開講年次・ 学期	4年次・前期集中
担当教員	高橋 敬介	所属	非常勤講師
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>数学教員として必要となる数学への理解、生徒に向き合うための心構えや指導方法、同僚・保護者・関係機関等とのコミュニケーションや連携のあり方などについて考察し、実践的な演習等を通して数学教員に求められる資質・能力の向上を目指す。</p>		
講義内容・授業計画	<p>以下の通り、[1] ~ [3] の内容に沿って各回のテーマを設定し、対話・熟議・発表・模擬授業等の主体的かつ実践的な演習を交えながら進める。</p> <p>[1] 数学についての考察 第1回：数学の歴史と発展 第2回：科学としての数学、文化としての数学 第3回：数学を学ぶことの意義（数学は役に立つか？） 第4回：数学的活動とは何か 第5回：現代数学の話題から</p> <p>[2] 数学の指導法についての考察 第6回：数学教員が求められる資質・能力 第7回：授業の中で生徒に求めること 第8回：指導と評価の一体化 第9回：学習指導案の書き方 第10回：ICTを活用した授業の可能性と課題</p> <p>[3] 模擬授業と教員の仕事についての考察 第11回：模擬授業 第12回：ICTを有効に活用した模擬授業 第13回：模擬授業の振り返りと相互評価 第14回：どのような授業がよい授業なのか 第15回：まとめ（レポート等）</p>		
テキスト	特に指定しない。適宜資料を配布する。		
参考文献	中学校・高等学校の数学教科書 中学校・高等学校学習指導要領解説 数学編（平成29年告示）		
成績評価の基準・方法	出席状況、レポート提出状況、授業に対する姿勢を総合的に評価する。 特に、発表等における積極性や他の受講生の発言に対する傾聴度を重視する。		
履修上の注意・履修要件	教員採用試験の受験予定者を想定している。 当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定ですが、履修者人数によっては、新型コロナウイルス感染症対策として、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラインで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を隔週実施する方法とすることがあり、自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境(PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境)が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します。		
実践的教育	該当しない		
備考			